

■ 研究課題名

26 感染症法に定められた薬剤耐性菌による院内感染に対する医療機関と行政機関の連携と役割に関する研究

■ 研究の概要

薬剤耐性による院内感染が現在、問題となっている。感染症法に定められている薬剤耐性菌の院内感染防止対策では、医療機関と行政機関が連携をしながら対応をしていく必要があるが、医療機関と行政機関の役割については、現在、曖昧な部分が多い。今回、感染症法に定められた薬剤耐性菌による院内感染事例を通じて医療機関と行政機関の連携の在り方及び役割を検討することで、今後の院内感染対策に活用する。

■ 研究期間

平成 30 年度から令和 2 年度まで

■ 研究機関の名称及び研究機関の長

東京都健康安全研究センター 所長 大井 洋

■ 研究責任者の氏名

企画調整部健康危機管理情報課

草深 明子

■ オプトアウト

「保有個人データの研究使用の停止申請」により当研究から除外が可能である。